

第89回大阪皮膚科医会例会・学術講演会 第16回日本臨床皮膚科医会大阪支部総会 プログラム

テーマ

まるわかり！自己炎症性疾患

講師

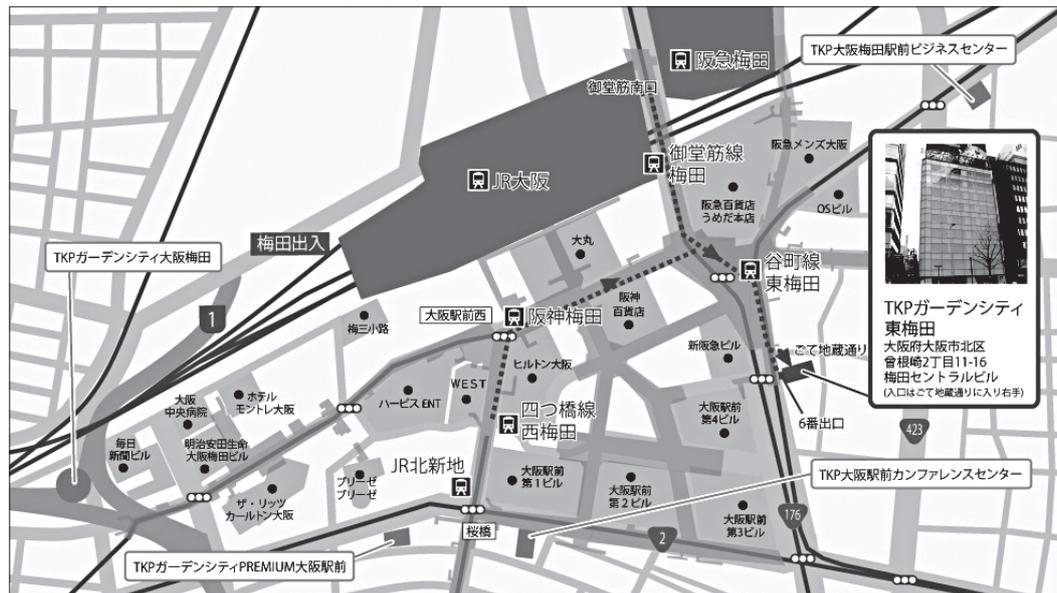
兵庫医科大学 皮膚科学教授 金澤伸雄先生

日時：2022年1月29日(土) 午後3時20分開場

会場：TKPガーデンシティ東梅田（バンケット6A）

大阪府大阪市北区曽根崎2丁目11-16 梅田セントラルビル

【 会場ご案内図 】



共催 大阪皮膚科医会
イバルティスファーマ株式会社

* 当会会員かつ日本臨床皮膚科医会会員の先生は日本臨床皮膚科学会後実績単位3単位が習得できます。

* 大阪府医師会認定CC：●、●、●、●、●、●

プログラム

15:20	開場
15:30-15:50	製薬会社製品説明 (イバルティスファーマ株式会社)
16:00-16:30	第16回日本臨床皮膚科医会大阪支部総会、 医会連絡会
16:30-18:00	ご講演
18:00-18:10	休憩
18:10-19:20	質疑応答

講演座長：巽 祐子
質疑応答コーナー座長：山田 秀和

企画主任より

発熱や膿疱性皮疹の出現を繰り返している若い患者さんが来院した一原因菌が検出できず感染症ではないようだ。関節炎も繰り返すので膠原病を疑うも自己抗体も陰性。体のどこかで慢性的な炎症反応がおこっているのはわかるがこれといった疾患名が思い当たらないー

この様なケースの中に「自己炎症性疾患」という炎症性サイトカインの過剰反応による多臓器疾患が含まれている事があります。

自己炎症性疾患の多くは遺伝子異常を伴っており、難病指定疾患となっており、患者数の多いものとしては家族性地中海熱、クリオピリン関連周期熱症候群などが知られています。自己炎症性疾患の中にはベーチェット病、サルコイドーシス、膿皮症、膿疱性乾癬などと似た皮疹を呈するものがあり、皮疹を主訴として皮膚科医を訪れることもあります。

今回はこの新しい概念について兵庫医科大学皮膚科学主任教授 金澤伸雄先生にご解説いただき、疑わしい患者さんがあればどう対処すべきかなどについてもお話いただければと思います。

(巽 祐子)

企画主任：巽 祐子
プロジェクトチーム：山田 秀和

まるわかり！自己炎症性疾患

兵庫医科大学皮膚科学

金澤伸雄

「自己炎症性疾患 (Autoinflammatory diseases)」は、ローマ時代に起源をもつ家族性地中海熱 (FMF) をプロトタイプとする遺伝性周期熱症候群について、原因となる変異遺伝子からTNF受容体関連周期性症候群 (TRAPS) とメバロン酸キナーゼ欠損症 (MKD) /高IgD症候群 (HIDS) と定義し直したことから始まりました。21世紀のゲノム時代を象徴するように、それまで臨床的に定義されていた疾患に原因遺伝子変異という答えを与え、新たな疾患概念を生み出してきました。家族性寒冷蕁麻疹からのクリオピリン関連周期性熱症候群 (CAPS) 然り、若年発症サルコイドーシスからのブラウ症候群 (NOD2関連全身性肉芽腫症とも呼ばれました) 然り、汎発性膿疱性乾癬からのIL-36受容体拮抗因子欠損症 (DITRA) 然り、凍瘡を伴う骨骨膜炎 (中條-西村症候群) からのプロテアソーム関連自己炎症性症候群 (PRAAS) 然りです。本講演では、非遺伝性の自己炎症性疾患を含め、拡大する「自己炎症性疾患」について紹介します。

【略歴】

昭和63年～平成6年	京都大学医学部
平成6年～平成7年	京都大学医学部附属病院皮膚科研修医
平成7年～平成8年	兵庫県立尼崎病院皮膚科研修医
平成8年～平成12年	京都大学大学院医学研究科内科系博士課程 医化学教室 (本庶佑教授) にて基礎研究
平成12年～平成13年	国立京都病院皮膚科医師
平成13年～平成17年	京都大学大学院医学研究科皮膚病態学助手
平成15年～平成16年	ドイツ・エアランゲン大学皮膚科ポストドクトラルフェロー
平成18年～平成27年	和歌山県立医科大学医学部皮膚科学講師
平成27年～令和2年	和歌山県立医科大学医学部皮膚科学准教授
令和2年～	兵庫医科大学皮膚科学主任教授

【資格】

医学博士、皮膚科専門医、アレルギー指導専門医、臨床遺伝専門医
日本皮膚科学会代議員、日本アレルギー学会代議員、
日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会理事、日本免疫不全・自己炎症学会理事、
日本研究皮膚科学会評議員、日本皮膚免疫アレルギー学会評議員

【受賞歴】

International Investigative Dermatology 1998 ポスター賞 (1998)
第1回京都免疫ワークショップ 石坂公成奨励賞 (2003)
ガルデルマ賞 (2004)
和歌山県皮膚科医会医学奨励賞 (2012)
和歌山県立医科大学次世代リーダー賞 (2018)

企画主任：巽 祐子
会 長：磯ノ上正明

大阪皮膚科医会事務局

〒531-0076 大阪市北区大淀中 3-15-5

関西共同印刷所営業 1 課内 日下 敦 宛て

T E L 06-6453-3651